

二次評価シート

環 境 局

施 設 名 称 : 山のふるさと村

指 定 管 理 者 : 奥多摩町

評 価 項 目	評 価
管 理 状 況	B
事 業 効 果	B
評 定	B

【評価の基準】

- S：管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A：管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B：管理運営が良好であった施設
- C：管理運営に良好ではない点が認められた施設

特記事項	
<p style="text-align: center;">管理状況</p> <p>(「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理や園内の点検や調査、感染予防対策、自然災害への対応がおおむね適切に行われている。 ・大事に至らなかったものの、受託事業者の自動車事故や車の盗難被害が発生した。
<p style="text-align: center;">事業効果</p> <p>(「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小河内の郷土芸能やウミユリのアクセサリーづくりなど地域の特色を活かしたプログラムを導入するなど、一定の評価はできる。 ・PRにおいてチャンネルを多様化し、特にHPを活用した情報発信、予約状況等を掲載することで利用者の利便性向上を図っている。 ・アンケートの回収率アップとその分析を強化し、総合満足度において高い評価を得ている。
<p style="text-align: center;">その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車事故や車の盗難被害など指定管理者として緊張感のない事例として目につき、今後これらを防止すべく、管理体制や安全管理の取組を今一度見直して徹底してほしい。 ・宿泊者を対象とした夜や朝のプログラムの内容充実や自然教室への参加者数減少を踏まえた魅力ある企画づくりなど、更なる改善を検討してほしい。 ・指定管理者としての基本的な業務分析と実行等（プラン、ドゥー、シー）が不十分である。地域の魅力を紹介する人材育成や地域の状況を活かした施策の運営が望まれる。また、必要があれば、町外の人材を登用し、ノウハウを蓄積することも検討してほしい。 ・水がきれいで、わさびが採れる観光地では、「蕎麦」のニーズが高いので、メニューを検討して欲しい。 ・奥多摩町には鹿肉処理加工施設があるので、宿泊施設でジビエ料理を提供したり、シカ肉調理の講習会を実施し、シカを始めとする鳥獣被害の実態なども参加者に伝えてはどうか。 ・事故対応、災害対応、地域の産物の販売など得意分野があると思われるので、そのあたりについても言及してほしい。

二次評価シート

環 境 局

施 設 名 称 : 東京都立小峰公園

指 定 管 理 者 : 東京都公園協会

評 価 項 目	評 価
管 理 状 況	A
事 業 効 果	A
評 定	A

【評価の基準】

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営に良好ではない点が認められた施設

特記事項	
<p style="text-align: center;">管理状況</p> <p>(「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設管理や園内の点検や調査、感染予防対策、自然災害への対応が適切に行われている。 ・ 生物多様性に配慮した維持管理を実施している。 ・ シカやアライグマなどによる獣害への対策を講じるだけでなく、その実情を来園者へ伝えることで、里山における鳥獣被害に関する理解を深められるよう努めている。
<p style="text-align: center;">事業効果</p> <p>(「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 里山の視点に立った各種施策を統一的に実施しており、地域住民や地域の関係組織と連携することで、地域の生活や文化に関する新たなプログラムの素材を掘り起こし、里山歴史体験やこいのぼりや繭玉づくりの展示、「里山暮らし、のある風景～薫風、こいのぼり～」の動画配信等を行い、高い評価を得ている。更にこれらを深化させてレベルの向上に努められたい。 ・ セルフガイドツールを作成し、園内のサインボードに二次元バーコードを掲載し、セルフガイドツールの電子版を入手できるサービスを導入することで、安全な利用者サービスの提供を確立した。
<p style="text-align: center;">その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境省モニタリングサイト1000(*)の里山サイトとして、チョウ類の調査を市民参加を得て実施するなど、園内の生物調査も積極的に行っている。 ・ 実験的手法も含め、昆虫の里としてのブランドの確立も検討されたい。 ・ SNSを利用した情報発信の一定の成果は評価できるが、Instagramでも更に鮮やかな映像の開示がほしい。セルフガイドツールのDX化も検討されたい。 ・ 公園化された場所を里山として維持するためには、公園外の人々の営みを公園の中に誘導する必要がある、この点は大変な苦労があると思われるが、引き続き努力して欲しい。

*日本の複雑で多様な生態系の劣化をいち早くとらえ、適切に生物多様性の保全へつなげることを目的として、2003年に環境省が開始した事業。全国に1,000か所以上の調査サイトを設置し、100年以上モニタリングを継続することで、基礎的な環境情報の収集を長期にわたって継続して、日本の自然環境の質的・量的な劣化を早期に把握することを目的とする。

二次評価シート

環 境 局

施 設 名 称 : 小笠原ビジターセンター

指 定 管 理 者 : 東京都公園協会

評 価 項 目	評 価
管 理 状 況	B
事 業 効 果	A
評 定	A

【評価の基準】

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営に良好ではない点が認められた施設

特記事項	
<p style="text-align: center;">管理状況 (「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理や感染予防対策、自然災害への対応がおおむね適切に行われている。 ・閉鎖された島でのコロナ対応としてより慎重な対応がなされ、リスクが顕在化しなかった点は評価できる。
<p style="text-align: center;">事業効果 (「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による制約がある中で、オンラインを活用した講演会等を開催し、島外の参加者に小笠原の魅力を広く発信している。 ・島外客が期待できないオフシーズンに、島民を意識した展示を企画し、好評だった。 ・OWA（小笠原ホエールウォッチング協会）ナイトレクチャーの開催など来訪者への積極的なサービス、希少動物の保護活動などを展開しており、評価できる。 ・世界遺産登録10周年という節目を活用して、ガラパゴスのダーウィン研究所とのコラボ企画や、メディアへのプロモーションを行うなど積極的な取組を行った。
<p style="text-align: center;">その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・写真展について、更に美しい映像を紹介して、人々を惹きつけてほしい。 ・世界遺産地域に立地するビジターセンターとして、世界遺産をどのように伝えるのか、情報の構造や情報提供の方法についても検討して欲しい。なお、ツイッターのフォロワー数がアメリカの国立公園のSNSと比較すると圧倒的に少ない。日本人のSNS利用者が少ないのかもしれないが、更なる利用者増に努めて欲しい。 ・小笠原の生態系に大きな影響を及ぼしている外来種問題の普及啓発や対策の実施に、更に力を注いでいただきたい。 ・地域がハザードマップ上にあることを踏まえて、来訪者への安全対策を明確化することが望まれ、避難誘導訓練等の必要があるのではないか。 ・東京都が2019年11月に示した「小笠原諸島振興開発計画」を明確に踏まえた事業として示して欲しい。 ・マイクロプラスチック問題を取り上げていることは評価できるが、更に具体的な対策に踏み込んで継続して施策を実施して欲しい。

二次評価シート

環 境 局

施 設 名 称 : 高尾ビジターセンター

指 定 管 理 者 : (株) 自然教育研究センター

評 価 項 目	評 価
管 理 状 況	A
事 業 効 果	A
評 定	A

【評価の基準】

S：管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

A：管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

B：管理運営が良好であった施設

C：管理運営に良好ではない点が認められた施設

特記事項	
管理状況 (「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)	<ul style="list-style-type: none">・施設管理や登山道の調査、感染予防対策、自然災害への対応が適切に行われている。・安全登山の普及啓発、情報発信を行い、さらに応急手当の普及に多大な貢献をしたことで、地元の消防署長より感謝状が授与された。組織としての取組が表彰されたものとして評価できる。
事業効果 (「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)	<ul style="list-style-type: none">・「夜の満喫ハイキング」は、新たな楽しみ方を提供するとともに、参加者に夜の登山のリスクに対する意識を向上させるという面でも評価できる。・コロナへの対応からオンラインイベントを数多く実施し、参加者から高い満足を得ている。・利用者アンケートで決定したデザインのTシャツを販売するなど、利用者のニーズを活かした商品開発を積極的に進めている。・薬王院など地域と連携して、高尾山ならではの体験ができるプログラムを展開し、高く評価されている。・希少植物の分布をGIS情報として集約し、研究者と連携するなど独自の取組が見られ、高く評価できる。
その他	<ul style="list-style-type: none">・3つのビジターセンター間（高尾、御岳、奥多摩）で打合せ、会議を開催するなど、連携して情報や経験が共有され、管理に活かされていると考えられ、この点も評価できる。・近年、首都圏近郊の低山域でも山岳事故が増える傾向にあることから、特に多くの来訪者が訪れる高尾山において、引き続き安全登山の普及啓発、救急対応に尽力願いたい。・オンラインショップの試みについて、更に諸外国の事例等を参考に収益の向上に努めてほしい。

二次評価シート

環 境 局

施 設 名 称 : 御岳ビジターセンター

指 定 管 理 者 : (株) 自然教育研究センター

評 価 項 目	評 価
管 理 状 況	A
事 業 効 果	A
評 定	A

【評価の基準】

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営に良好ではない点が認められた施設

特記事項	
<p style="text-align: center;">管理状況</p> <p>(「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設管理や登山道の調査、感染予防対策、自然災害への対応が適切に行われている。 ・ クレジットカード決済、電子マネー決済への対応を行い、キャッシュレスの推進を図った。
<p style="text-align: center;">事業効果</p> <p>(「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者への挨拶を大切にしてお返しをみることで、インフォメーション、展示、イベント参加へと誘導し、利用者のニーズに合わせた解説を行っている。そうした丁寧な対応が親近感を感じさせ、利用者が帰りにもビジターセンターに寄って情報を伝えてくれることにつながっているものと評価できる。 ・ 昨年は試行であった地元の子どもたちを対象とした「みたけっ子クラブ」の本格実施や出張授業を実施し、御岳山の自然の素晴らしさを知ってもらう活動を行った。 ・ コロナ感染対策としてクラフトキットの配送、オンライン観察会の実施や情報発信などを効果的に行った。
<p style="text-align: center;">その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3つのビジターセンター間（御岳、高尾、奥多摩）で打合せ、会議を開催するなど、連携して情報や経験が共有され、管理に活かされていると考えられ、この点も評価できる。 ・ 住民との連携は、有事に協力を得やすくなるなど、リスクマネジメントの面からも重要である。引き続き進めてほしい。 ・ 地元の苔を利用した苔玉づくりをレベルごとにシリーズ化すると、人気がある可能性がある。 ・ 永年の懸案と思われるが、前面道路からVCまでの階段部分に人を誘導するための更なる工夫が施せないか。ぜひ、目から鱗のアイデアを期待したい。

二次評価シート

環 境 局

施 設 名 称 : 奥多摩ビジターセンター

指 定 管 理 者 : (株) 自然教育研究センター

評 価 項 目	評 価
管 理 状 況	A
事 業 効 果	A
評 定	A

【評価の基準】

S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

B : 管理運営が良好であった施設

C : 管理運営に良好ではない点が認められた施設

特記事項	
<p style="text-align: center;">管理状況</p> <p>(「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理や登山道の調査、感染予防対策、自然災害への対応が適切に行われている。 ・生じるリスクを適切に把握し、それへの対策としてマニュアルの策定、シュミレーションを通じた検証と見直しを実施するだけでなく、職員の救命技能認定上級等の資格取得、働き方改革などを通じて適切な管理の向上につなげている点が評価できる。 ・観光協会の取組との棲み分けを意識しており、ビジターセンターの機能（役割）についてよく理解し、実践している点が評価できる。
<p style="text-align: center;">事業効果</p> <p>(「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「足を運んでみたくなるような楽しさ」を目指して情報提供しているHPの閲覧数が増加した。頻繁なSNS更新や外国語での対応を充実させ、インターネットラジオに取り組むなど積極的な広報活動を進めている。より多角的に広報を行う体制を強化したことで、利用者は、より旬の情報が得られるようになった。 ・GBIF(*)の活用により、情報を系統的に整理、集約しようとしており、国内のビジターセンターの中でも進んだ取組を実施している点が評価できる。 ・ガイド（3団体51名）の育成、スキルアップに取り組んでおり、地域の人材育成の好例と考えられた。 ・近年増加傾向にあるマダニ被害についてのリーフレットを作成し、来訪者に予防、刺された際の対応など注意喚起を行った。
<p style="text-align: center;">その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3つのビジターセンター間（奥多摩、御岳、高尾）で打合せ、会議を開催するなど、連携して情報や経験が共有され、管理に活かされていると考えられ、この点も評価できる。 ・奥多摩は隣接する山梨県や埼玉県と自然（水系）だけでなく人によるつながり（交流）がある（あった）ので、そのような視点からの情報発信も面白いのではないか。 ・奥多摩地域と言うと必ず「ワサビ」が取り上げられるが、その料理としては伝統的なものにとどまっている。この点、若者にアピールできる新たな料理の開発につなげられないか検討してほしい。

*GBIF (Global Biodiversity Information Facility) は、何時でも、どこでも、誰でもが、世界中の生物多様性に関する情報を利用できる情報環境を実現するために発足した国際的なネットワーク

二次評価シート

環 境 局

施 設 名 称 : 御岳インフォメーションセンター

指 定 管 理 者 : 青梅市観光協会

評 価 項 目	評 価
管 理 状 況	B
事 業 効 果	B
評 定	B

【評価の基準】

S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

B : 管理運営が良好であった施設

C : 管理運営に良好ではない点が認められた施設

特記事項	
管理状況 (「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)	<ul style="list-style-type: none">・施設管理、感染予防対策が概ね適切に行われている。・開館時間の延長、物販の強化など、施設管理、来訪者対応に積極的な取組が見られた。・施設の老朽化や修繕の必要性の認識はよいが、自営での修繕が可能な部分も多い。軽微な部分だけでなく一定の規模のものも対応されたい。
事業効果 (「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)	<ul style="list-style-type: none">・前年の指摘に対応してアンケート回収率の大幅向上は評価できる。・アンケート結果をもとに利用者のニーズを把握し、地元業者を積極的に利用した商品の品揃えにつなげている。それによって利用者のニーズに応えるとともに、地域経済に貢献している。・時間帯によって利用者が集中するタイプの施設なので、キャッシュレス決済の導入は、有効と思われる。
その他	<ul style="list-style-type: none">・駅前の立地を活かした、より積極的な管理や来訪者対応を期待したい。若者や独特のスキルを持つ人材を登用するなど、幅広い人材を活用し、駅前の活性化を図ってほしい。コンビニエンスストアとコラボレートしたインフォメーションセンターの企画もありうるのではないかと。・センターの内装、物品の配置、販売物の選定などに、若者や女性のアイデアを取り入れ、更に工夫を重ねてはどうか。・施設の経年劣化が進んでいる。外観の印象も重要なので、対応可能な部分に関しては日頃からより一層のメンテナンスに取り組んでほしい。・道路側からインフォメーションセンターがあることがわからないので、認識できるような工夫を検討してほしい。・情報発信がまだ十分ではないため、鮮やかな映像表現の開示やSNSの更なる強化に取り組まれない。

二次評価シート

環 境 局

施 設 名 称 : 檜原都民の森

指 定 管 理 者 : 檜原村

評 価 項 目	評 価
管 理 状 況	B
事 業 効 果	A
評 定	A

【評価の基準】

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営に良好ではない点が認められた施設

特記事項	
<p style="text-align: center;">管理状況</p> <p>(「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理、園内の点検や調査、自然災害への対応が概ね適切に行われている。 ・開園期間外での積極的な施設整備活動を実施し、施設の補修修繕を職員が直営で行い、経費の節減と迅速な安全確保に努めており、適切に管理されている。 ・利用者の増加に関わらず、コロナ対策等を適切に実施し、リスクを顕在化させなかった点は評価できる。
<p style="text-align: center;">事業効果</p> <p>(「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境教育プログラムなどの企画及びその実施の数が多く、指定管理の効果がみられる。 ・木工教室やリースづくりなどのプログラムは利用者に好評である。特に閑散期対策として新たに始めた苔テラリウム教室は、新規イベント参加者の獲得に成功した。 ・しし座流星群観賞など地元の事業者との相互連携事業を行うことにより、参加者から高い満足を得るとともに、地域の活性化に貢献している。 ・園内の植生保護柵の維持管理を適切に行うとともに、自然教室参加者に野生シカによる食害状況を観察してもらい、シカ対策の必要性の理解と普及を図っている。
<p style="text-align: center;">その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・植生保護活動やリモート自然活動など日々の地道な努力を評価したいが、さらに、ランドスケープアーキテクトの観点から更なる魅力増進の明確な施策を期待したい。 ・苔テラリウム教室を今後拡大して、広報及び出版を通じて、シリーズ化や利用者の拡大につなげていただきたい。 ・天体観測会は評価できるが、更に鮮やかな画像を見られるよう「電子観望(*)」の観点を導入すると更に効果的かと思われる。 ・木造施設の老朽化が気になった。観光庁等の補助事業の活用も検討されたい。

*電子観望とは、天体望遠鏡の接眼部にデジタルカメラや専用のイメージセンサーを取り付け、パソコンやスマートフォン等のディスプレイに画像を表示して行う天体観察の方法。

二次評価シート

環 境 局

施 設 名 称 : 奥多摩都民の森

指 定 管 理 者 : 奥多摩町

評 価 項 目	評 価
管 理 状 況	B
事 業 効 果	B
評 定	B

【評価の基準】

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営に良好ではない点が認められた施設

特記事項	
<p style="text-align: center;">管理状況</p> <p>(「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理や園内の点検、感染予防対策、自然災害への対応が概ね適切に行われている。 ・新型コロナウイルスの影響で宿泊者を受け入れていない間に、畳の入替えや自動水栓への交換作業を行う等の修繕を多く行い、受入れの準備を進めた。
<p style="text-align: center;">事業効果</p> <p>(「S」又は「C」の場合は必ず御記入ください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの要望を踏まえ、日帰りの山歩きやオフシーズンの釣り道具づくり等を計画・実施することで、新たな利用者を獲得することができた。 ・新型コロナウイルスの影響で中止せざるを得ないプログラムが多かったものの、開催されたプログラムの参加者の満足度は極めて高かった。 ・近年、コロナ禍で新たな客層を取り込めている。
<p style="text-align: center;">その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全体として指定管理者としての戦略の分析や立案が不十分であるため、具体的成果が見えていない。必要であれば、外部の専門家等を利用してコストに見合った成果の実現がほしい。 ・ホームページで発信されている施設情報では、修繕による快適性の向上が伝わらず、実績に併せて情報開示も適切に行うことが望まれる。 ・利用者数の低下や客層変化への対応、以前から問題となっている平日の利用等への解決の方法について明確化してほしい。ニーズ分析を行い、魅力のある企画を練り、更に広報に努め若年層やリピーターの増加につなげられればと思う。 ・地域人材の登用・活用、3施設合同企画の山歩きイベントによる企画の相乗効果があったのかはよく理解できなかった。プレゼンでうまく伝えていただきたい。 ・季節の旬の食材を活用し、新たな客層のニーズに合ったメニューの開発を、今後も進めてほしい。 ・近年頻発する短時間の大雨により、登山道の浸食が進んでいると考えられるので、できるだけ頻繁に歩道の点検を実施し、危険個所の情報発信と必要に応じた補修を行っていただきたい。